

委員会審査

特別会計

付託された2年度4特別会計について、慎重かつ詳細に審査を実施した。

その内容について、両委員長から審査報告があり、主な内容は以下のとおり。

国民健康保険

社会文教常任委員長 滝沢 幸映

1人あたりの医療費 約37万円台に減少

問 一般被保険者滞納繰越分の不能欠損の件数、最高額及びその理由は。

答 医療給付費分が340件で最高額が213万1752円、後期高齢者支援金分は131件で最高額が16万9021円、介護納付金分は248件で、最高額が20万6191円で、不能欠損の主な理由は、生活困窮や所在不明などである。

問 滞納整理機構への国民健康保険税移管状況は。

答 2年度の滞納整理機構への移管人数は9人、移管税額は378万6千円で、同機構での徴収金額は153万7千円である。

問 一人あたりの医療費の金額と県内順位は。

答 2年度の速報値では37万6234円で、高い方から27番目である。

問 一人あたりの医療費順位が下がっているが(高い方から)元年度15番目、2年度27番目)その要因は。

答 新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えが理由の一つとして考えられる。

問 高額療養費の該当件数と内容は。

答 該当件数は2080件で、100万円以上のレセプトで件数が最も多いのはがんである。

下水道事業

総務産業常任委員長 栗田 隆

下水道接続率 76・7%

問 下水道事業債の残高のピークはいつか。

答 3年度で約56億800万円である。

問 下水道事業債の償還のピークはいつか。

答 4年度で約3億8900万円となる。

問 下水道整備の完了予定は。

答 2年度末で居住地エリアの工事発注が概ね完了になったが、今後は高低差により接続できなかった箇所等の整備を進め、7年度の整備完了を目指す。

問 下水道の接続率は。

答 2年度末で76・7%である。

問 公営企業会計移行の進捗状況は。

答 2年度に地方公営企業法適用基本計画を策定した。今後、資産整理や会計システムの導入等の準備を進め、6年度から移行する予定である。



下水道工事 (上五明)

介護保険

社会文教常任委員長 滝沢 幸映

要支援1認定者数増加

問 2年度に要支援1の認定者増加の要因は。

答 コロナ禍での外出控えにより心身機能が低下し、介護申請につながっていることも要因の一つと考えている。

問 地域包括支援センターを中心とした地域のネットワーク構築についての現状は。また、専門職の人員体制は。

答 町内外の介護サービス提供事業所や、町内の医療機関との情報共有を定期的に行っている。

専門職としては、正規職員で社会福祉士と保健師を各1人、会計年度任用職員で社会福祉士と主任介護支援専門員を各1人配置している。

後期高齢者医療

社会文教常任委員長 滝沢 幸映

1人あたりの医療費約84万円に減少

問 3割負担の人数と、増減は。

答 3年3月末における負担割合の内訳は、現役並所得者である3割負担が174人、1割負担が2776人である。3割負担者は昨年3月末と比較し4人減少している。

問 一人あたりの医療費と県内順位は。

答 2年度の速報値は前年度より9924円減の84万4137円で、県内順位は高い方から21番目であった。

問 保険料の督促件数と納入が遅れる要因は。

答 督促件数は136件である。後期高齢者医療保険への移行後、しば

らく普通徴収になることや、口座振替も改めて手続きをする必要がある、移行前の特別徴収や口座振替が継続されないことが要因と考えられる。

問 3割負担の人数と、増減は。

答 3年3月末における負担割合の内訳は、現役並所得者である3割負担が174人、1割負担が2776人である。3割負担者は昨年3月末と比較し4人減少している。

問 一人あたりの医療費と県内順位は。

答 2年度の速報値は前年度より9924円減の84万4137円で、県内順位は高い方から21番目であった。



パターゴルフを楽しむ
（立町 燦々会）

表紙の写真

10月2日(出待)に待った坂城幼稚園の運動会でした。

この日をおかあさんもおとうさんも、そして、家族みんながとっても楽しみにしてきました。子どもたちは、「あやとびひっかからないで10かいとぶ!」「ぜんぶがんばる!」と意気込みを書いってくれました。さあ本番!このメリーゴーランドは「21人の力を合わせて」をあいことばにがんばりました!

さいごに見事なアドバルーンを見せてくれました。(写真・文 吉川まゆみ)



一般会計と特別会計の違いは？

一般会計とは、地方公共団体において町民のサービスの提供を始めとする行政運営の基本的な経費（福祉・教育・土木など）を計上している会計。

一方で特別会計は、事業目的を限定し、特定の収入をもって特定の支出に充てるため、一般会計と区別して経理する必要がある場合に設けられる会計。当町では、令和3年度は、国民健康保険、下水道事業、介護保険、後期高齢者医療の4会計がある。